

第 26 回京都市西京まちづくり区民会議 意見の概要

分類	概要	発言者
西京区の将来の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・これからのまちづくりはポイントを絞ることが重要。緑の保全や農業の活性化をポイントに、「住み続けたい」と思えるキャッチフレーズにしたい。 	藤本副議長
	<ul style="list-style-type: none"> ・今の西京区をどう維持するか、といった発想も必要。現在も多くの区民が住んでおり、快適・安心に住める環境づくりを大事にして、専門家の意見等を聞きながら課題解決していくべき。 	山本委員
1-2 地域コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・賃貸住宅居住者が多く、自治会加入が伸びない。 	小石議長
	<ul style="list-style-type: none"> ・法人も自治会加入が可能。居住者との交流等もあり、法人にもできるだけ自治会に加入してもらいたい。 	小石議長
	<ul style="list-style-type: none"> ・市バスの車体にたけによんをあしらった「たけによんバス」は素晴らしい取組。予定期間を終了したが好評で運行を続けるとのこと。 ・区民の声で取組が延長されるのは西京区のコミュニティのよさ。 	井上委員
1-4 区民参加	<ul style="list-style-type: none"> ・梅田駅で西京区の情報発信をしているが、見てもらうことが必要。自らが快適に住んでいることを発信すれば、おのずと広がるのでは。 	山本委員
1-5 地域・高齢者・障害者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・金融機関は高齢者と会う機会も多く、認知症が心配される人もおり、行政等から定期的な巡回等があれば相談・情報提供が可能。金融機関の活用法を考えてもらいたい。 	小倉委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症が心配な高齢者等の情報は地域包括支援センターや民生委員につないでもらえると見守りが可能。 	小石（敦）委員
1-6 子育て・教育	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサロン等についてアナウンスが少ないのでは。 	宅間委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサロン等に定期的に助産師や保健師等に来てもらえると相談しやすいのでは。 	宅間委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに男性が参加しやすい雰囲気づくりに配慮してもらいたい。 	井上委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・男性の子育て参加が増えてきており、情報発信が必要。 	小石（敦）委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所が区内にあるが、西京区以外在住社員は子育て関係の情報等が不足しており、フォローがあれば有難い。 	吉田委員
1-7 保健・医療	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な病院が地域とつながりをもつため、各種講座を開催してもらって有難い。 	小石議長
2-1 自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・高島屋西側に残されている竹林（中央緑地）について、公園化する等、地域のやすらぎの場として活用できないか。 	永谷委員
2-4 脱炭素・循環型社会	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックごみ対策等、ちょっとした取組からはじめていく必要があるが、「脱炭素」と位置付けるからには具体的な取組が必要。 	小石議長

分類	概要	発言者
2-5 景観	・「地区特性に応じた景観づくり活動」の具体的内容は。 →検討中だが、緑を守りつつ、住みやすいまちなみ創出等いずれもにらんだ案を検討したい。	藤本副議長
	・緑があれば美しいわけではない。緑のある景観、まちなみ景観等地区の特性に応じた景観づくりを進めてもらいたい。	藤本副議長
	・放置竹林問題等、台風被害等もあり伐採も簡単にはできない。歩く街をうたうなら美しい緑等、歩いて気持ちよい形をいかに維持するかも考えねばならない。	小石議長
	・大原野 IC から自宅へ戻る際、遠くに京都市が見えて、手前に豊かな緑が見えて美しい。西京区に住んでよかったと感じる。	小石議長
	・農家の高齢化が進み、竹林の維持管理も難しい時代。竹林がある地域以外の人とも助け合いながらの取組がなければ景観維持は難しい。	安田（淳）委員
2-6 農業	・休耕田を活用した取組は難しい面もある。	小石議長
3-1 歴史・文化	・京都市から亀岡に移住して芸術活動を行っている人がおり、区内で活動をしてもらいたかった。	小石議長
	・ウエスティを取り込んだ総合庁舎整備を進めることで賑わい創出や文化の活性化ができないか。	小石議長
3-3 市民スポーツ	・西京区はスポーツ施設が少なく、区民が優先的に使える施設等が確保できないか。	上田委員
3-6 大学等との連携	・芸大は移転するが連携は継続したい。京都駅とつながるバス便もあり、学生には西京区に住んでももらいたい。	藤本副議長
4-1 公共交通	・公共交通利用の動機付けが必要。世代ごとに異なる利用促進策等が考えられないか	井上委員
	・区全体が自動車だけに頼らなければ、自動車も減って自転車の走行環境向上につながる。福西地域の取組のように汗をかく区民の役割も明記した取組が進められないか。	井上委員
	・バスの発車本数に合わせて上手に利用している人もいる。	小石議長
	・バス系統がわかりづらい等、検討の余地はあるのでは。	小石議長
	・西京区内には、バス停の座れるスペースは少ないかもしれない。	小石議長
4-2 新交通ネットワーク	・新たな交通システムは地下鉄延伸の視点から大きな変化があり重点的な取組を期待する。	井上委員
	・まずは道路上にバス専用レーンを設ける BRT を導入すれば鉄道並の時間で移動が可能。鉄道駅と洛西を結ぶルートを確認し、ゆくゆくはモノレールや LRT 整備等段階を踏んだイメージづくりをしてはどうか。	井上委員
	・洛西は空間的に恵まれており、自転車道や BRT 等について今のタイミングで検討すべき。	藤本副議長

分類	概要	発言者
	<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮のライトレールでは信用乗車方式が始まる予定であり、事例も踏まえた公共交通の整備を進めてもらいたい。 	藤本副議長
	<ul style="list-style-type: none"> ・市長マニフェストで交通整備にふれられており、地下鉄に拘らなくてもよいので、長岡京市等とも連携した整備を進めてもらいたい。 	永谷委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・日本では高齢者が乗っているシニアカーは、海外では様々な人が乗車している。歩道等バリアフリー化し、乗りやすい社会になってほしい。 	鈴木委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・シニアカーは歩く速度くらいで道路の真ん中を走られ、渋滞を引き起こしている例もあり危険な面もある。 	小石議長
	<ul style="list-style-type: none"> ・バイクや自転車にも乗ったことがない人がシニアカーに乗ることは危険。講習会等が必要。 	鈴木委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・シニアカーは洛西ニュータウン内では利用者が多い。高齢者向けの講座などを開催するとシニアカーが並ぶため、駐車スペースの設置等の配慮が必要では。 	片山委員
4-3 道路環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車と同じ感覚で歩道を原付で走る人もおり怖い。洛西ニュータウンは緑道等があるが、本所管内や大原野は古い道も多く、地域によって環境が異なり、総合的に考えていくことが必要。 	小石議長
4-7 総合庁舎整備	<ul style="list-style-type: none"> ・1期工事が終わる令和5年の段階で、2期以降の設計ができているのか、あるいは時代のニーズに合わせて改めて設計するのか。 →2期工事については、時代に合わせてよりよい施設整備を目指す予定。 	上田委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・新交通システム等も見据え、庁舎に立ち寄りやすい環境づくりが必要。 	小石議長
	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎の交流スペースに区民の相談部署を設置できないか。 	山本委員
4-11 芸大跡地	<ul style="list-style-type: none"> ・西京全体で検討した芸大跡地活用の提案書はどのように活用されるのか。 →提案を踏まえ「西京区・洛西地域の新たな活性化ビジョン」として取りまとめた。跡地そのものについては方向性は固まっていないが、民間事業者への「サウンディング調査(※)」中。事業者の提案を受け、方向性を検討していくべき時期にある。 ※ 事業者等との対話を通じ、アイデアの収集や市場性の有無、実現可能性の把握を行うもの。 	片山委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・「西京区・洛西地域の新たな活性化ビジョン」の提案により、「職住近接」が検討されるに至っている。 	小石議長

分類	概要	発言者
4-12 住環境	<ul style="list-style-type: none"> ・洛西地域は空き家率は少ないが敷地が大きな住宅もあり、若い世代の購入が難しい。一方で若い世代の居住も重要であり、新たに項目を追加した経緯がある。 	宮崎委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・大原野地域は市街化調整区域となっているが、地域に合った規制緩和で活性化を進めてほしい。地区計画の許可等を求めて要望書も提出済。 	永谷委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・区内の民泊の届出件数を知りたい。 →11/30 現在で 5 件，他区と比較すると少ない。 	上田委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・安いホテル等が増え、民泊にとっても厳しい時代では。 	小石議長
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・西京区や洛西ニュータウンを知らない若い市職員がいるとのこと，研修等が必要ではないか。また，若い職員に空いた場所に居住してもらうと有難い。 →新規採用職員に対して，研修時等で各区の状況等について教えているが，できるだけ多くの職員に伝わるよう改めて発信したい。 	片山委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・洛西ニュータウンと大枝・大原野・桂坂との間に「谷」を感じる。ニュータウンと周辺地域，本所エリアも一体感を持たせて様々な取組を進めるべき。 	小石議長
	<ul style="list-style-type: none"> ・西京区は今後 5 年は芸大跡地活用や総合庁舎整備等勝負時。 	山本委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・計画は夢物語ではなく，実効性のある内容が必要。 	小石議長
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ・各自治連合会や PTA の回答率等は確認できるのか。 →感覚的だが自治連合会からの回答率が高い。 	上田委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA や一般の方にも，まちづくりの取組等を「見える化」するなどわかりやすくしていく必要がある。 	小石議長
	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通に関する自由意見について，よく読むとバス等を実際に利用していない人の意見もみられるため，留意が必要。 	井上委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・バス利用者と考えられる人からの意見は，事業者と一緒に検討していくことが必要。 	井上委員
	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートでは様々な意見がみられ，理想論も多いが，現実性のある意見を吸い上げることも重要。 	山本委員